

〔科目名〕 卒業研究				〔単位数〕 4単位		〔科目区分〕 卒業研究科目	
〔担当者〕 紫関正博						〔授業の方法〕 演習	
〔演習テーマ〕 卒業論文の作成，財務情報と非財務情報							
〔演習内容〕 「卒業研究」では，卒業論文を作成します。卒業論文の作成に際しては，必要に応じて，教員が指導と助言を行います。ゼミでは，2025 年 5 月の「卒業研究」の時間までに研究テーマを決定し，卒業論文を作成するための研究計画を立てます。これまでに学習した「会計と財務」の専門的知識を活かし，個々の研究テーマに沿って「卒業研究」を行います。 各自の研究の進捗状況に応じて，研究の進捗状況とその内容の報告を行います。報告に際しては，文献や資料などを収集し，それらを読み込んで理解しようとする姿勢が不可欠です。ゼミでの報告と研究を基に，研究成果を卒業論文にまとめます。 企業をより深く理解するためにも，ゼミでは，企業の財務情報と非財務情報に関する話題を時折取り上げる予定です。 ゼミの進捗状況などにより，場合によっては，ゼミ生と相談の上で，演習内容を変更することがあります。							
〔科目の到達目標〕 卒業論文を作成します。次の項目の達成を目標とします。 ①研究テーマの設定と研究目的が的確に述べられていること。 ②研究のレビューが十分に行われ，適切に引用されていること。 ③研究結果が明確に述べられていること。							
〔ディプロマ・ポリシー (DP) との関係〕							
学部				学科			
DP1 ○	DP2	DP3 ○	DP4	DP1	DP2	DP3 ○	
〔前提条件〕 ・積極的にゼミに参加することが求められます。 ・卒業論文の作成に取り組む意欲があること。							
〔学修の課題、評価の方法〕(テスト、レポート等) ・ゼミへの参加と貢献(質疑応答など)，卒業論文を総合して評価する。							
〔教科書等〕 ＜教科書＞ ・伊藤邦雄『新・現代会計入門(第 6 版)』，中央経済社，2024 年。 (※テキストは変更する場合がありますので，初回の授業で提示します。) ＜参考書＞ ・鈴木義夫・千葉修身 著『会計研究入門―“会計はお化けだ!”』，森山書店，2015 年。							
〔実務経歴〕 なし							

授 業 スケ ジ ュ ー ル	
時 期	テ ー マ と 内 容
第 1 回 ～ 第 4 回	テ ー マ : 研 究 テ ー マ と 研 究 計 画 内 容 : 研 究 テ ー マ の 設 定 と 研 究 計 画 の 作 成
第 5 回 ～ 第 8 回	テ ー マ : 先 行 研 究 と 関 連 文 献 内 容 : 先 行 研 究 と 関 連 文 献 に 関 す る 研 究 レ ビ ュ ー と 研 究 課 題 の 析 出
第 9 回 ～ 第 15 回	テ ー マ : 研 究 課 題 と 研 究 報 告 内 容 : 研 究 課 題 の 検 討 と 研 究 報 告 に 関 す る 質 疑 応 答
第 16 回 ～ 第 25 回	テ ー マ : 卒 業 論 文 の 作 成 内 容 : 研 究 課 題 と 研 究 報 告 に 関 す る 議 論 と 卒 業 論 文 の 作 成
第 26 回 ～ 第 30 回	テ ー マ : 卒 業 論 文 の 完 成 内 容 : 卒 業 論 文 の 完 成 に 向 け た ま と め